

第2期甲府市武田氏館跡歴史館指定管理者の 優先交渉権者の選定方法

1 指定管理者の優先交渉権者の選定方法

(1) 選定委員会による審査

申請者の審査にあたっては、「甲府市公の施設に係る指定管理者の候補者選定委員会設置要綱」の規定に基づき設置された「甲府市武田氏館跡歴史館指定管理者の候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において、応募書類の審査及び面接審査の総合評価方式により、最も得点の高い者を指定管理者の優先交渉権者として、次に高い者を次点交渉権者として選定します。

2 優先交渉権者の選定基準

(1) 優先交渉権者の選考については、次の2つの評価分類を指標とします。

①技術点「提案書記載項目等一覧（別紙2）」に基づく提案内容から評価

②価格点「提案価格書」に記載された金額（税込）から評価

「(3) 技術点、価格点の採点方法」において定める採点方法により算出します。全選定委員の技術点の平均点（小数点以下第2位を四捨五入）と価格点を合計した得点が最も高い者を優先交渉権者として、次に高い者を次点交渉権者として選定します。

最高得点者が2者以上あった場合は、技術点が上位の者を優先交渉権者とします。それでも決定しない場合は、くじ引きにより優先交渉権者を決定します。

なお、審査の結果、最終得点が満点の60%以上に達した団体がない場合は、指定管理者として適格者なしとします。

(2) 採点方法

①配点について

評価点は合計140点満点とし、配点については以下のとおりです。

合 計 点	技術点 120点
140 点	価格点 20点

②技術点の採点方法

評価点数の判断基準等については、次のとおりとします。「提案書記載項目一覧（別紙3）」に記載した各項目をつぎの表に基づき、5点から0点の6段階による評価を行います。ただし、各項目において、いずれかの委員がひとつでも0点をつけた場合は、失格となる場合があります。

算出方法は、各委員の評価点の平均とします。

評価点数	判断基準
5	創意・工夫があり、特に効果的な内容である。
4	効果が期待できる内容である。
3	平均的な内容である。
2	指定した記述項目が網羅されているが、内容に乏しい。
1	指定した記述項目が網羅されているが、内容が著しく乏しい。
0	指定した記述項目が網羅されていない、または網羅されていても不適切な内容である。

③価格点の採点方法

募集要項5ページ「8 指定管理に関する経費」に記載した上限額を基に提案された価格の評価を行います。

価格点の算出方法は以下の通りです。

$$\text{価格点} = \left[1 - \frac{\text{提案価格} - \text{提案限度額} \times 90\%}{\text{提案限度額} - \text{提案限度額} \times 90\%} \right] \times 20 \text{点}$$

なお、提案価格の積算根拠及び内訳について調査を行うことがあります。